

平成29年度第4回人間文化研究機構教育研究評議会 議事概要

- 日 時： 平成30年3月14日（水） 10:00～12:02
- 場 所： 自然科学研究機構及び情報・システム研究機構合同会議室
- 出席者： 荒木、稲賀、大塚、木部、キャンベル、小長谷、小林、小松、酒井、佐藤（洋）、田窪、谷口、西尾、野家、林部、平川、安成、吉田（和）、吉田（憲）の各評議員
- 陪席者： 小泉監事、山本事務局長、大崎機構長特別顧問
- 事務局： 監査室長、歴博、国文研、国語研、日文研、地球研及び民博の各管理部長、本部事務局の総務課長、企画課長、財務課長、企画課課長補佐及び財務課課長補佐、その他関係職員

○ 概 要：

議事に先立ち、平川理事から、本日の会議は機構長が体調不良により出席できないため、代理として本会議を主宰する旨説明があり、了承された。

また、事務局から、会議の定足数を満たしている旨の報告があった。

議 題：

(議事概要)

(1) 平成29年度第3回議事概要について（資料1）

平川理事から、平成29年度第3回教育研究評議会議事概要について報告があった。

(審議事項)

(1) 平成30年度計画（案）について（資料2）

小長谷理事から、資料2に基づき、平成30年度計画（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

なお、本件に係る今後の取り扱いについては、機構長一任とすることが了承された。

(2) 人間文化研究機構組織規程の改正について（資料3）

平川理事から、資料3に基づき、新たに機構に副機構長を置くことができること及び総合地球環境学研究所に国際出版室を設置することを規定する人間文化研究機構組織規程の改正について説明があり、審議の結果、了承された。

なお、副機構長の職務等について評議員から質問があり、平川理事から副機構長は役員ではなく、本務に支障のない範囲で機構長に人間文化研究の総合的な推進について助言する者である旨、補足説明があった。

(3) 歴史文化資料保全ネットワーク事業基本計画について（資料4）

平川理事から、資料4及び机上配付資料に基づき、平成30年度から本格的に開始する歴史文化資料保全ネットワーク事業の基本計画について説明があり、審議の結果、了承された。

(4) 博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業基本計画等について（資料5）

平川理事から、資料5に基づき、博物館・展示を活用した最先端研究の可視化・高度化事業の基本計画に平成30年度から事業に参画する国文学研究資料館及び国際日本文化研究センターの事業計画を反映させた改定内容及び事業の実績評価要項の制定について説明があり、審議の結果、了承された。

(5) 人間文化研究機構経営協議会委員について（資料6）

平川理事から、資料6及び机上配付資料に基づき、平成30年度から就任する経営協議会委員

候補者について説明があり、審議の結果、了承された。

(報告事項)

(1) 総合人間研究推進センターにおける実施事業について (資料7)

平川理事から、資料7に基づき、総合人間研究推進センターにおいて実施した事業について報告があった。

(2) 歴史文化資料保全ネットワーク事業について (資料8)

平川理事から、資料8に基づき、歴史文化資料保全ネットワーク事業の進捗状況について報告があった。

(3) 総合情報発信センターにおける実施事業について (資料9)

佐藤理事から、資料9に基づき、総合情報発信センターにおいて実施した事業について報告があった。

また、本件に関し、以下の意見等があった。

- ・ 大手町アカデミアへの協力特別講座の実施に際して、推進センターからユニットに講師派遣等の依頼をしたため、主導機関で十分に内容を把握できなかった。このため、次年度以降、連絡システムの改善を望む。

(4) 機構長の選考方法等の見直しについて (資料10)

野家評議員及び大塚評議員から、資料10に基づき、機構長選考会議で見直した機構長の選考方法等について報告があった。

(5) 平成28年度に係る業務の実績に関する評価の結果について (資料11)

小長谷理事から、資料11に基づき、平成28年度に係る業務の実績に関する評価の結果について報告があった。

(6) 役員等就任予定者について (資料12)

平川理事から、資料12に基づき、平成30年度に就任する新役員及び副機構長について報告があった。

(7) 研究教育職員の人事異動について (資料13)

平川理事から、資料13に基づき、平成29年度下半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

以上